

外れ値等に関するアンケート (模擬大気試料：無機元素)

・該当する番号 (1、2、・・・) を必ず○で囲んでください。B、Cについては予め○をつけています。() 内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

A. 機関コードと機関名

機関コード ()
機関名 ()
氏名 () 電話番号 ()

B. 対象試料、項目

模擬大気試料 (金属) : 1. ニッケル 2. 亜鉛 3. 鉄 4. 鉛 5. アルミニウム

C. 外れ値等の内容

内容 : 1. Grubbs の方法による外れ値 (小さい値)
2. Grubbs の方法による外れ値 (大きい値)
3. 不検出
4. 平均値の 0.113 倍以下の値 (小さい値)

D. 外れ値等の原因 (D 3 及び D 4 については、原因がわかる場合に回答してください)

D 1 外れ値等の原因だと思われる操作の箇所
1. 準備操作 (試料の分取、試料溶液の調製、希釈等)
2. 測定 (ICP/MS、吸光度測定等)
3. 濃度の算出 (計算間違い)
4. 結果の報告 (記載間違い)
5. その他 ()
6. 不明

D 2 原因 (D 1 で 1~2 の場合に回答してください)
1. 分析方法が不適当 2. 分析機器の調整不足
3. 汚染(空試験値が大きい) 4. 標準液濃度の差異
5. チャート等の読み間違い 6. 感度不足
7. 共存物質の影響 8. 不適切な検量線
9. その他 ()

D 3 上記の具体的な原因は (D 1 で 1~5 を選択した場合に回答してください)

--

D 4 その原因は、1. 明確である 2. 推測に基づくものである

E. 外れ値等に関する対応・改善

E 1 上記の外れ値及びその原因は、
1. 調査結果 (中間報告) を見る前にわかっていた。
2. 調査結果 (中間報告) 又はこの調査用紙でわかった。
3. 調査結果 (中間報告) 又はこの調査用紙が来ても原因はわからなかった。
E 2 わかった後に行う (予定を含む) 対応・改善を具体的に記入してください。

--

F. 品質管理システム

F 1 分析結果の確認は何人でしたか (分析者本人を含めない)。
: 1. 他の確認なし 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上
F 2 F 1 の確認は、検量線、チャート類を含みますか。
: 1. 含む 2. 含まない (1人でも確認した場合には、「含む」とする)
F 3 大気試料中の無機元素の分析操作に関する SOP (標準作業手順書) を作成していますか。また、SOP とおりに分析しましたか。
: 1. 作成しており、SOP とおりに分析した
2. 作成しているが、SOP とおりに分析しなかった
3. 作成していない
F 4 分析結果には、不確かさを考慮していますか。
: 1. 考慮している 2. 考慮していない
F 5 F 4 で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。
() %

ご協力ありがとうございました。